

第1回かぜくも教室を 開催しました！



7月7日(木)に「子どもの体幹と姿勢」をテーマに第1回かぜくも教室が行われました。本校の根本教諭を講師に迎え、「触れる・一緒に動かす・体幹」の3つの視点で姿勢の重要性についてお話しいただきました。触れることで相手の緊張やリラックスを感じてあげることで、一緒に動かすことで姿勢を整えるだけでなく気持ちの調整やコミュニケーション面などでも良い刺激になること、体幹を整えることがきちんと座ったり立ったりすることにつながるなど、実際に体を動かしながら、自分の体や相手の体に向き合い、様々な思いを感じることができました。また、子どもとの生活の中でどのような関わりをしたら良いか、相手の気持ちをくみ取りどんな言葉掛けをしてあげたらよいかなど、どうやって支援するかで意識の持ち方が変わったり、スムーズな動きにつながっていったりすることなどが分かりました。参加した保護者さんからの質問なども次々と上がり、有意義な時間を過ごすことができました。

子どもの身体に入る力についてよくわかりました。触れることは言葉よりも伝わるものがあるなど実感しました。他のお母さんたちの考えや悩みなども聞いて、私だけじゃないんだと少し心が軽くなりました。触れることが嫌なのかと思って控えめにしていましたが、もう少し触れて娘のことを知りたいと思いました。(参加者より)



今回初めて参加して、体のこと、自分の体のこと、いろいろ知れて子どもにもやってみようと思いました。中身のことがばかり考えていたけど、体についても考えようと思いました。(参加者より)



自分の身体について見つめることができました。子どもの動きや身体についても知っていったらいいなと思いました。(参加者より)

毎日何も考えず触ったり触れ合ったりしていましたが、もう少し気持ちを入れて触れ合いを大事にしようと思いました。(参加者より)